

## 知っておきたい Web ページのエラー

[https://www.innovation.co.jp/b2blog/http\\_error/](https://www.innovation.co.jp/b2blog/http_error/)

Web サイトにアクセスした時に、3桁の数字と英字で書かれたエラーに出会うことはまれではありません。そんな時、エラーだからとそのページを見ることを諦めてしまったという事はありませんか。

実は、エラーの理由を知っていると、対処できる場合があります。そこで、よく見かけるエラーの意味と、その対処方法を書き出してみました。

### そもそも、エラーに書かれた3桁の数字は何でしょう

3桁の数字が書かれたエラーで最もよく見るエラーが「404 Not Found」です。この時の「404」は「HTTP ステータスコード」と呼ばれるものです。「HTTP ステータスコード」はこの3桁の数字によって、サーバーの返信の状況を正常に処理されたやエラーがありその原因等を含めて表しています。

つまり、画面に表示されたこの3桁の数字を理解することで、なぜエラーなのか等の情報が分かります。

### よく見かけるエラーの意味と理由

#### ▽ 401 Unauthorized

意味：認証失敗

対処：ログイン ID とパスワードを確認する

ページを見る前のログインを失敗した時に出るエラーです。ログインを試みたが「許可を与えられなかった」なので認証失敗という意味です。ログイン ID とパスワードを間違えていないか確認しましょう。

#### ▽ 403 Forbidden

意味：アクセス拒否

対処：URL を確認する

主にサーバー側の設定によるエラーです。

ページを見ようとしたが、アクセスが「禁じられていた」ためにアクセス拒否されたという意味です。URL が間違っていないか確認しましょう。

#### ▽ 404 Not Found

意味：ページが見つからない

対処：URL を確認し修正する、同じキーワードで検索する

入力した URL のページが存在しない場合に出るエラーです。

ページを見に行ったが、その場所にはページも何もなかったために、「見つからなかった」という意味です。古い Web ページを見ている可能性があるため、ページに関連するキーワードで検索をし直してみましょう。あるいは、URL が間違っていないか確認し間違っていたら修正して入力しましょう。

#### ▽ 408 Request Timeout

意味：リクエストが時間以内に完了していない

対処：再度アクセスする

サーバ又はパソコンとサーバーの間に何らかの障害等があり、一時的に処理が要求  
が完了するまでの時間が長くなっているためにサービス利用不可という意味です。

他のサイトにアクセスして Wi-Fi 接続が途切れていないか等の通信上の問題がない  
か確かめたいうえ、もう一度アクセスしましょう。

#### ▽ 410 Gone

意味：ページが恒久的に移動・消滅した、どこに行ったかもわからない

対処：なし

#### ▽ 413 Request Entity Too Large

意味：受信したデータの容量がサーバーの許容値を超えている

対処：送信するデータ容量を少なくする

サーバの制限サイズより大きいファイル等をアップロードしたようなときにでるエ  
ラーです。送信するファイルの数を少なくする等容量を少なくして再度アクセスし  
てみましょう

#### ▽ 500 Internal Server Error

意味：サーバ内部のエラー

対処：後日アクセスする

接続した先のサーバにエラーが出ている場合に出るエラーです。

ページを見に行ったが、接続先のサーバーで処理が上手く出来なかったために、サ  
ーバ内部のエラーが出たという意味です。サーバーの内部処理のエラーなので、接  
続先のサーバーの処理エラーが対処されることを前提に、後日アクセスをしてみま  
しょう。

#### ▽ 503 Service Unavailable

意味：サービス利用不可

対処：数時間後にアクセスする

接続先に多くのアクセスがされたために、Web サイトに負荷がかかり、アクセス制  
限を行った場合等に出るエラーです。

ページを見に行ったが、接続先のサーバが処理出来ないために、サービス利用不可  
という意味です。アクセスの制限がされるのは一時的な問題が多いので、数時間待  
つとアクセスが出来る場合があります。

恒久的なエラーもありますが、自分の入力間違いや一時的なアクセス集中、直されてい  
ないサーバー処理のエラー等、改めてアクセスすればページが表示されることもあります。  
エラーが出たとあきらめないで、エラーへの対処をして再度アクセスしてみてください。

見慣れないエラーが表示されたら、その内容を検索してみてください。慣れない言葉が  
あると思いますが、おおよその原因と対処方法がわかると思います。